

七高SSH通信

R3・7・27
石川県立七尾高等学校
SSH推進室 第5号

Research Communication I

7月8日(木)に、本校視聴覚教室で Scientists (偉大な科学者たち) というテーマで10人の科学者を選び、各班がポスターを作って英語で発表をしました。入学して初めての英語プレゼンテーションとあって、原稿の暗記、ポスターの見せ方、質疑応答などに少し苦戦している様子も見られましたが、どの班も練習の跡が伺え、落ち着いて発表ができました。また聴衆も、発表をふまえた質問をすることができました。

発表テーマ一覧

「中谷宇吉郎」

「マイケル・ファラデー」

「カール・フォン・リンネ」

「チャールズ・ロバート・ダーウィン」

「ヨハン・カール・フリードリヒ・ガウス」

「アルベルト・アインシュタイン」

「レオンハルト・オイラー」

「ヨハネス・ケプラー」

「ルイ・パスツール」

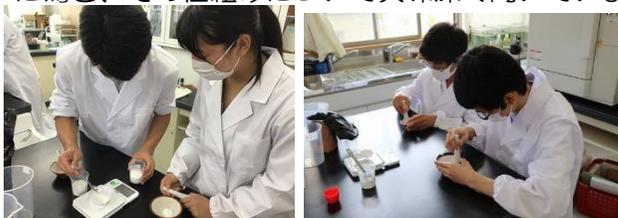
「北里柴三郎」



自然科学研究 I (第1学年)

「水産学実習」(7月9日)

金沢大学能登海洋水産センターの松原創先生を講師に迎え、最近の魚の養殖技術の進歩についての講義と魚を使った実習を行いました。実習では、有害な物質を使わない麻酔方法として松原先生が開発した「炭酸を使った麻酔」の実験をしました。実験では①麻酔用バスボムづくり、②市販炭酸飲料による麻酔を行いました。生徒たちは、いつも飲んでいる炭酸飲料で魚を麻酔できることに驚き、その仕組みについて興味深く聞いていました。



探究 I (第1学年)

「ポスター発表練習会」(7月19日)

1年生の「探究 I」の探究活動で作成したポスターについて、その発表練習会を行いました。初めてとあって、原稿の暗記、ポスターの見せ方、質疑応答などに苦戦する様子も見られましたが、どの班も練習の跡が伺え、今後の伸びが大いに期待できる発表でした。



○発表内容をもう少しまとめられれば良かった。

○クイズや問いかけがある班があって、聞いていて楽しかった。

○班ごとにポスターのまとめ方が違って、ポスターの作成の参考になった。

○どの班も偉人についてとても詳しく調べてあったので聞いて面白かった。

○それぞれの班で聞き手に興味を持たせるような発表が見られたので参考にしたいと思った。

シンガポール海外研修(オンライン)



7月12日(月)~17日(土)にかけて、2年生理数科が、本校と交流のあるシンガポール国立大学附属数理高校(NUSハイスクール)とオンラインで研究交流を行いました(この研修は毎年希望者を対象に行っている事業です)。シンガポールの生徒と本校の生徒がペア(バディ)になって様々な活動を行います。使用言語はすべて英語であり、初日は緊張して話せない場面も見られましたが、バディ同士協力して活動を行う中で打ち解けていきました。バディを組んでいない生徒も協力してくれ、何とか意見や考えを伝えようと工夫したり一生懸命話したりしていました。研究内容だけでなくお互いの文化についても情報交換することができて、たくさんの刺激を受けた研修となりました。

